

# 股関節痛奮闘記

足の付け根が歩行途中で痛みだす、少し休憩すると直る

受診の5年前くらいから

足の付け根違和感  
休めばとれる。

受診の3年前くらいから

足の付け根が痛い  
休めば痛みがとれる。

受診の2年前くらいから

足の付け根が痛い、痺れ  
休めば痺れ・痛みがとれる。

受診の1年前くらいから

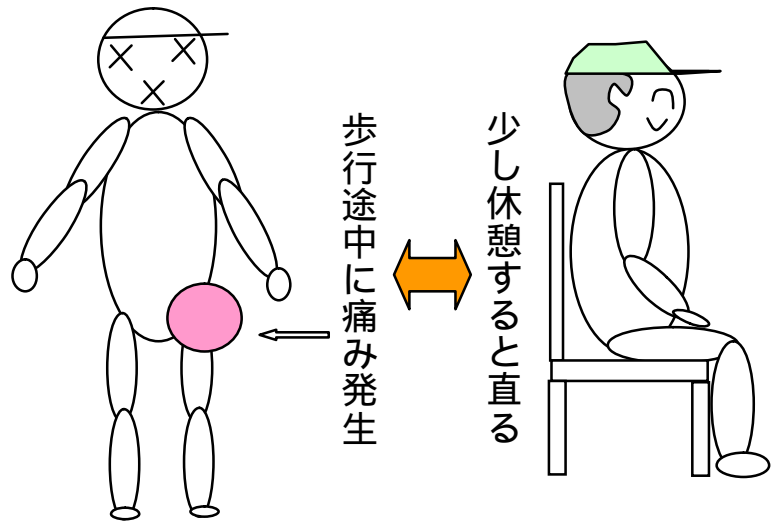
足の付け根が痛い、痺れ  
休めば痛みがとれていたが、  
時々頭の天辺まで激震(激痛)が  
走るようになった。  
歩いている時、特に階段上り下り  
時足の付け根が痛くなる。  
車の乗り降り・足の爪切り等が  
やりにくくなってきた。

受診の半年前くらいから

足の付け根が激痛、痺れ  
休んでも足の痺れ痛みは少し長  
引くようになった。  
仕事帰り、車の乗り降り時、足  
を手で持ち上げ無いと乗り降り  
が出来なくなった。

受診の2日くらい前に

妻に「歩き方がおかしい  
じゃない」と聞かれた。  
私は「足の付け根が痛い、  
少し休めば直るし、年齢から  
くるもの考え、もう少しで定  
年、我慢している」答えた。  
妻に「医者に行ったら」との  
一言で堀田整形外科クリニック  
に行くことにした。

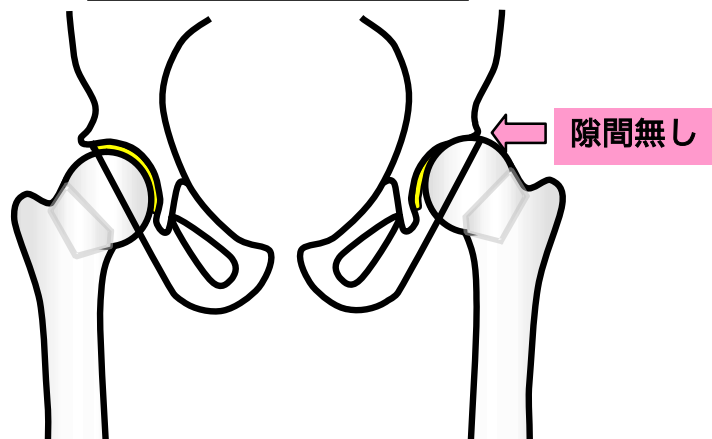


家の近くの堀田整形外科クリニックで

診てもらったら、軟骨が磨り減り

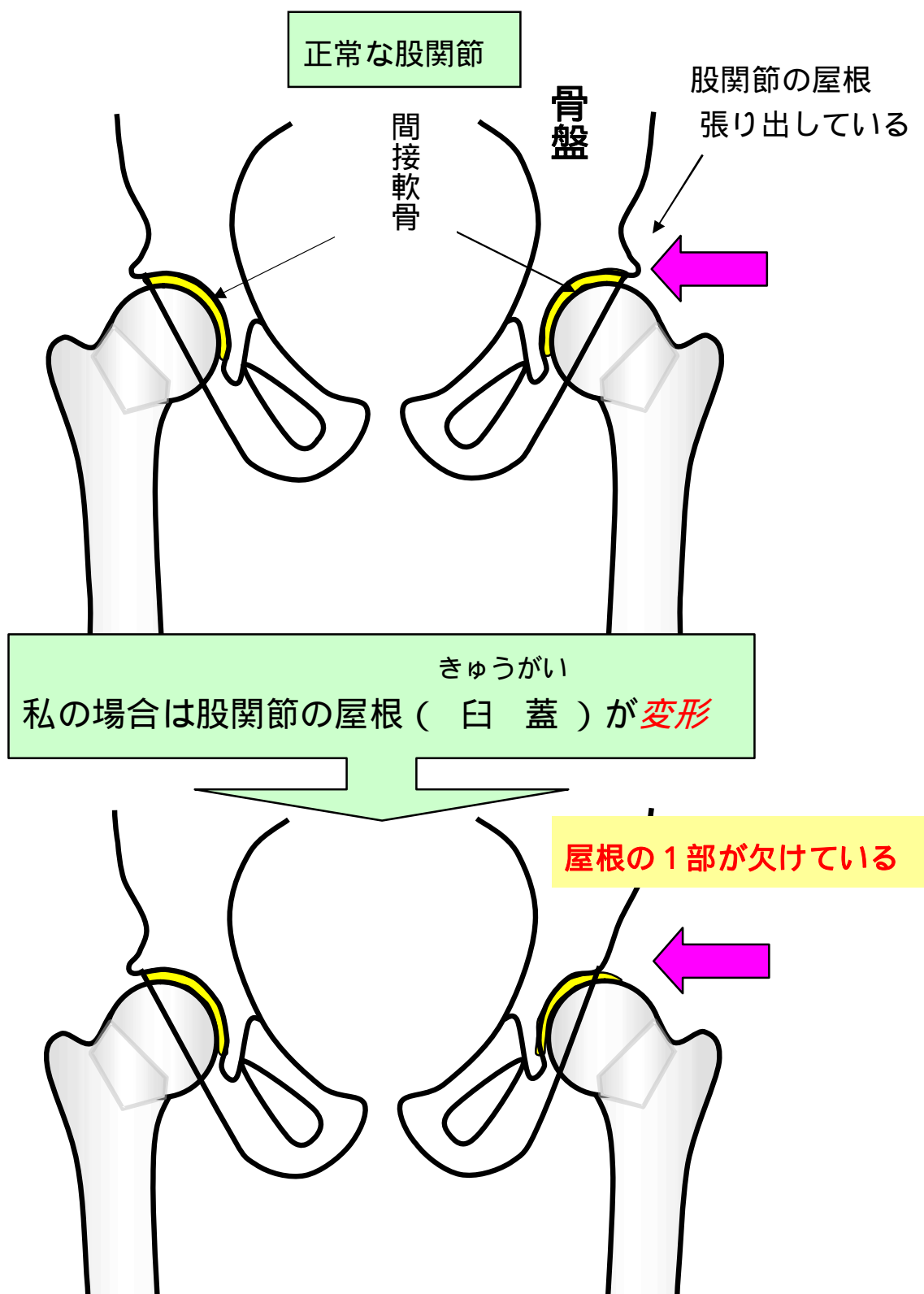
骨と骨との隙間が無くなっていた。

レントゲンを撮った結果



「レントゲン写真を見て」  
変形性股関節症と診断、手術しないと  
痛みはとれないよ、また急激に進行す  
るよとの説明を受け、  
社会保険中京病院の「股関節手術」  
名医の先生を紹介された。

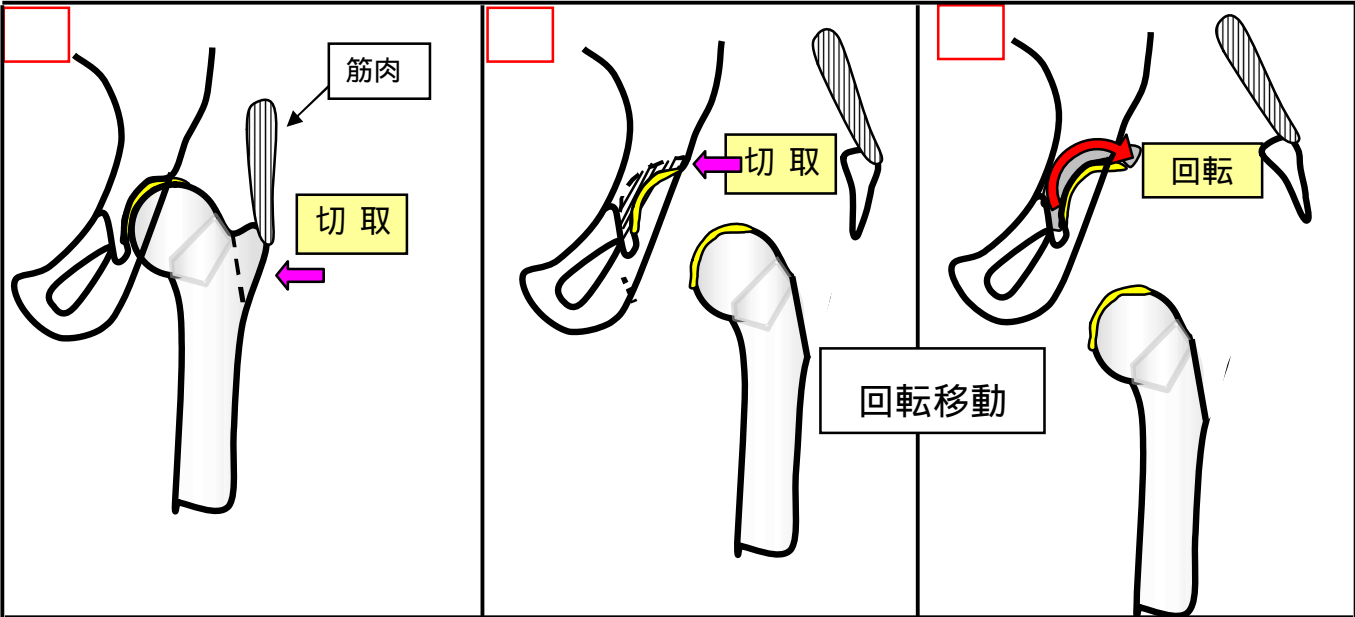
社会保険中京病院に堀田整形クリニックからの紹介状とレントゲン写真を見て「寛骨臼回転骨切り術」による手術をすすめられた。予約が一杯で4ヵ月後入院手術する事にした。しかし手術の方法を聞いて、自分の頭で手術状態を想像、股関節部分を切り取り回転しボルトで固定、大手術らしい、頭の中が真っ白になり看護師さんに入院手続きを聞いていても上の空状態。



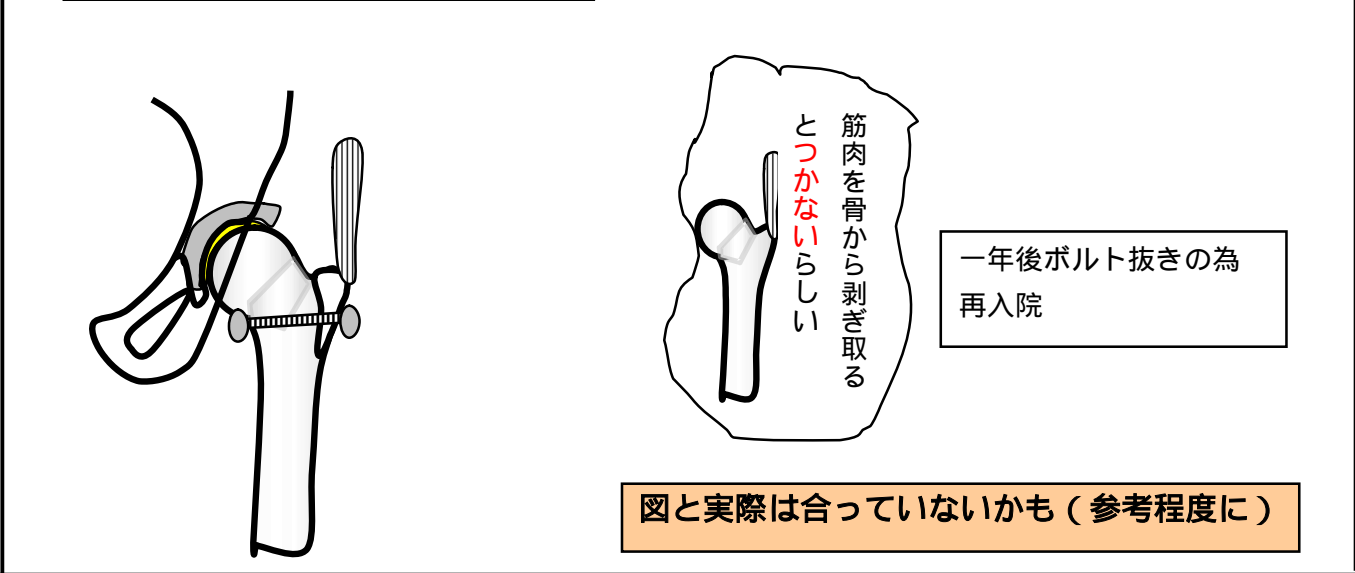
関節がはみ出したり、ずれたりして支えきれなくなり、軟骨がすり減って、骨と骨が当りし、痛み発生  
反対側も悪い方をかばい変形性股関節症進行中とのこと。

かんこつきゅう  
寛骨臼回転骨切り術とは

骨盤の骨を切り回転



「寛骨臼回転骨切り術」終了状態



大手術になるため (長期間歩行困難になる)  
手術前の筋肉トレーニングと同時に曲げる、広げるを行い、可動域を維持する運動も必要、そうしないと、筋肉が固まり動きが狭くなり、股関節が固まって動きにくくなるとアドバイスを頂いた。

## 入院前の事前準備

### 会社への長期入院の連絡

会社の上司に4ヵ月後入院し変形性股関節症の手術をしますので4ヵ月後、長期間休ませて下さいとお願いしました。

しかし、上司が変に思った様子。私の歩く姿は普通の人と同じ状態、股関節の痛みは他の人には分からないと思う。妻でも知らなかった事、仕方が無いかと思った。

その後、離れた場所へ歩き（連絡バスが巡回しない場所）、階段の上り下り（エレベータ利用出来ない階）足がしびれっぱなし、

大勢の皆さんに迷惑かけながらアドバイスも頂き、4ヶ月過ぎました。

### 入院まえの公的手続き

身体障害者手帳交付申請（肢体不自由の部）

診断書（主治医に依頼）

三好町役場の福祉係り手続き

更生医療給付申請

意見書（主治医に依頼）

三好町役場の福祉係り手続き

### 手術前の筋肉トレーニングと同時に

曲げる、広げる（可動域を維持）行う

堀田整形外科クリニックのリハビリ室で

手術前リハビリ、足のトレーニング

リハビリ先生が股関節に無理がかからない方法で筋肉ほぐし、

筋肉伸ばして（特に普段使わない股関節筋肉伸ばし）くれました。

筋力UP自転車こぎ、椅子等に座った状態で重り持ち上げ等

ほっとかん（じゅわじゅわ）にて

温水プール中で歩行（浮力により股関節に負担減）

・可動域維持ができる）

・筋力UPが出来る。

温泉（風呂）の中で足の曲げ、広げを繰り返し行う。

身体者障害者手帳交付される。複雑な気持ち、しかし更生医療給付申請に必要、有難い。同時に頂いた障害者福祉関係書類に目を通さなかった。が他にも恩典が有ることを後で知った。

入院中の事は、私より3日後に股関節の手術を行い、その後4ヶ月病院で共に過ごし、お世話になった方のホームページに詳しく書いておられます。<http://www.geocities.jp/mctomica/topmenu.html>